第１号様式の２（第２条の２関係）

防火対象物工事計画届出書

（表）

|  |
| --- |
| 年　　月　　日大府市消防長　 殿届出者　住　所　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　話氏　名　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 建築主 | 住所 |  | 電話 |
| 氏名 |  |
| 設計者 | 住所 |  | 電話FAX |
| 氏名 |  | 連絡先担当者(　　　)　電話  |
| 工事施工者 | 住所 |  | 電話 |
| 氏名 |  |
| 敷地の位置 | 地名地番 | 大府市 |
| 用途地域 |  | 防火地域の別 | 防火・　準防火・　指定なし |
| 主要用途 |  |
| 工事種別 | 新築・増築・改築・移転・用途変更・大規模の修繕・大規模の模様替 |
| 区分 | 届出部分 | 届出以外の部分 | 合　　　　計 |
| 敷地面積 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| 建築面積 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| 延べ面積 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |
| 工事着工予定日 | 　　年　月　日 | 工事完了予定日 | 　　年　月　日 |
| 従業員等の数 | 　人 | 収容人員の数 | 　　人 |
| ※　受　付　欄 | ※　消 防 同 意 欄 | ※　経　過　欄 |
|  |  |  |

備考　　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 棟　別　概　要　　（　棟　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | 用　途 |  | (　　)項 | 外　壁 |  |
| 構　造 | 造　　　階（地下　　階）（耐火・準耐火・その他） | 軒　裏 |  |
| 屋　根 |  | 最高の高さ | ｍ | 最高の軒の高さ | ｍ |
| 内装仕上 | 不燃材料・準不燃材料・難燃材料・可燃材料 |
| 危険物等 |  |
| 階数 | 届出部分 | 届出以外の部分 | 合　計 | 消防用設備等（特殊消防用設備等）種別 | 従業員 | 無窓階 |
| 用途 | 収容人員 |
| 階 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |  | 人 | □該　当□非該当 |
|  | 人 |
| 階 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |  | 人 | □該　当□非該当 |
|  | 人 |
| 階 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |  | 人 | □該　当□非該当 |
|  | 人 |
| 階 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |  | 人 | □該　当□非該当 |
|  | 人 |
| 階 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |  | 人 | □該　当□非該当 |
|  | 人 |
| 階 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |  | 人 | □該　当□非該当 |
|  | 人 |
| 階 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |  | 人 | □該　当□非該当 |
|  |  |
| 合　計 | ㎡ | ㎡ | ㎡ |  | 人 |  |
| 人 |
| 消防用設備等設置の特例 |  |

（裏）

（備考）

１　※印の欄は、記入しないこと。該当する□にレ印を記入すること。

２　法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。

３　同一敷地内に２以上の棟がある場合には、棟ごとに棟別概要を記載すること。

４　｢収容人員｣の欄は消防法施行規則第１条の規定により算定し、｢従業員数｣の欄は内訳数として人数の数値を記入すること。

５　｢危険物等｣の欄は、危険物、指定可燃物又は核燃料物質を貯蔵し、又は取り扱う場合に、該当物質の品名及び最大数量を記入すること。

６　｢消防用設備等設置の特例｣の欄は、消防用設備等設置の特例願いしようとする消防用設備等を記入すること。

（添付図書）

１　この届出書には、建築基準法施行規則の規定による確認申請書(1面～5面)の写しを添付すること。

２　消防用設備等を設置する建築物の付近見取り図、配置図、室内仕上表、平面図（各室の用途を必ず記入すること）、立面図、断面図、矩形図、梁伏図、建具図、その他必要な図面及び消防用設備等の関係図（消火設備、警報設備、避難設備、配管、配線図、能力計算書及びその他必要な図面等をいう。）を添付すること。

３　消防用設備等に関わる物件の場合は、消防法上による有無窓階判定チェック表等を添付すること。